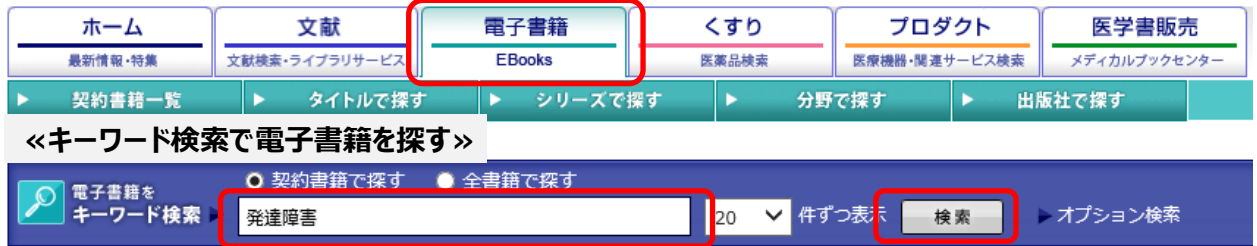




メディカルオンラインイーブックスライブラリー トライアルご利用案内

* トライアル期間中は、配信中の全書籍(年間購読制・買い切り制対象書籍)を自由にお読みいただけます。

● ご利用機関名	浜松医科大学 様
● トライアル期間	2019年 9月 1日 ~ 2019年 12月 31日
● URL	http://mol.medicalonline.jp/library/ebooks/
● 備考	メディカルオンラインにログインしてご利用ください



検索ボックスに検索語を入力し、**検索ボタン**をクリックしてください。

* 検索語はキーワード(専門用語・疾患名・領域等)での入力をお勧めします。類義語も検索でヒットします。

表示された**検索結果**の一覧から読みたい本のタイトルもしくは閲覧ボタンをクリックすると、書籍の**詳細画面**に遷移します。

書籍を始めから読みたい場合は、
こちらの閲覧ボタンをクリックしてください。

検索語を含む章を読む場合は、目次右横の閲覧ボタンをクリックしてください。

* キーワード検索は、書誌、目次情報、索引項目を対象としています。

「メニューバーから電子書籍を探す」

▶ 契約書籍一覧	▶ タイトルで探す	▶ シリーズで探す	▶ 分野で探す	▶ 出版社で探す
----------	-----------	-----------	---------	----------

契約書籍一覧	貴機関でご利用可能な書籍の一覧を確認・閲覧
タイトルで探す	書籍タイトルを英数字順・五十音順に確認・閲覧
シリーズで探す	シリーズ物・講座物を英数字順・五十音順に確認・閲覧
分野で探す	大分類・中分類より書籍を確認・閲覧
出版社で探す	出版社名から書籍を五十音順で確認・閲覧

「医中誌の検索結果からの電子書籍を読む」

2018063934

【母と子の診断羅針盤】 【新生児編】 血液 白血球数の異常

Author: 源川 隆一 (沖縄県立中部病院 新生児内科)

Source: 周産期医学 (0386-9881)47巻増刊 Page419-424

メディカルオンライン
▶▶ 電子書籍



書籍詳細	
書籍名	母と子の診断羅針盤
出版社	東京医学社
発行日	2017-12-01
著者	『周産期医学』編集委員会(編集) 楠田聡(責任編集) 藤沢明彦(責任編集) 高橋尚人(責任編集) 長谷川久弥(責任編集) 馬場一憲(責任編集) 細野茂春(責任編集) 山下隆博(責任編集)
ISBN	
ページ数	556
版別巻号	47増刊号
分野	臨床医学 > 内科 > 雑誌
シリーズ	周産期医学 増刊
閲覧制限	同時閲覧数は無制限

周産期医学 Vol.47 増刊号 2017 母と子の診断羅針盤

書籍を読む場合は、「閲覧」ボタンをクリックしてください。
閲覧形式 (FlashまたはHTML5形式) につきましては、こちらをご確認ください。

[閲覧 \(HTML5形式\)](#)

- ✧ 検索結果に電子書籍のアイコンが表示されると書籍詳細画面へ遷移します。閲覧ボタンをクリックしてください。
- ✧ リンク対象は、東京医学社の増刊号、別冊日本臨床、最新医学別冊、メディカ出版の増刊号です。
- ✧ メディカ出版の増刊号は、同時アクセス1となります。

「主な操作法」

ページ上をクリックすると、画面上部にメニューアイコンが表示されます。



「各メニューアイコンの説明」

CHAPTER 2 保存療法期のケア

受胎後の局所的安静と固定を併つためにケアを行う。保存療法により患者が痛みから解放され、「楽になった」と実感できるように固定や牽引を効果的に実施する。本書では針刺、製針を想定し、包帯、三角巾、シーネ、ギプス、牽引による固定の診療報酬について解説する。

ケアのポイント

- 日常生活における、各期間の良肢位の理解
- 安静・固定による二次的障害の発生の予防
- 神経障害・循環障害の観察と不可逆的障害発生の予防
- 保存療法中のリハビリテーションと清潔ケア
- 患者が治療を受け入れ、積極的に参加できる環境

ケアの要素

- 包帯固定 巻替帯・三角巾 ▶ p.21
- シーネ固定 ▶ p.28
- 保存療法
- ギプス固定 ▶ p.34
- ブロック療法 ▶ p.61
- 牽引療法 ▶ p.43

包帯固定

包帯固定には患部の安静と保護、整復などの目的がある。包帯は形状により巻替帯（以下包帯と略す）、巻替帯（ネット包帯）に分けられ、巻替帯は、弾性包帯、新巻巻帯、三角巾、ネット包帯、ギプス包帯などの種類がある。包帯の巻き方、巻き方、とめ方が治療効果に影響を及ぼす。

巻替帯

巻替帯 (巻替帯)

- 同じ太さの小さい患部に包帯を巻く方法であり、1箇所を上下に同じように重ねていく。

- 包帯を斜めにして患部に当て、指を折り出す。
- 包帯を1回巻き、三角巾にはみ出した部分を折り出す。
- 患部に巻いた包帯の上に、同じように重ねて4-5回巻く。
- 包帯を切り、断端を折り戻してテープでとめる。

POINT

包帯の巻き順序は、手や肘などで包帯を固定し、患部は患部を折り出す。このように患部を固定する必要があることで、しっかりと固定でき、痛みを抑える。

	目次・ブックマークページの一覧を開く
	サムネイルの一覧を表示
	開いている書籍内のキーワード検索
	表示しているページの印刷
	印刷用データ生成
	1ページ表示/見開き表示の切り替え
	フルスクリーン表示の切り替え
	開いているページをブックマーク ※
	メモの書き込み ※

※の機能はMYページにご登録の上、ログインした状態で利用できます。

- ・MYページの概要はメディカルオンラインのサイト右側、会員情報の表示箇所にて確認できます。
- ・ブックマーク・メモはクラウド上で保存され、別端末でも共有できます。